

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 19 年 4 月 12 日 (2007.4.12)

【公表番号】特表 2006-521379 (P2006-521379A)

【公表日】平成 18 年 9 月 21 日 (2006.9.21)

【年通号数】公開・登録公報 2006-037

【出願番号】特願 2006-508796 (P2006-508796)

【国際特許分類】

C 07 D 207/24 (2006.01)

C 07 D 265/08 (2006.01)

C 07 D 279/06 (2006.01)

C 07 D 277/18 (2006.01)

C 07 D 263/28 (2006.01)

C 07 D 239/47 (2006.01)

C 07 D 211/56 (2006.01)

C 07 D 409/12 (2006.01)

A 61 K 31/535 (2006.01)

A 61 K 31/54 (2006.01)

A 61 K 31/426 (2006.01)

A 61 K 31/421 (2006.01)

A 61 K 31/505 (2006.01)

A 61 K 31/40 (2006.01)

A 61 K 31/445 (2006.01)

A 61 K 31/4535 (2006.01)

A 61 P 43/00 (2006.01)

A 61 P 25/28 (2006.01)

A 61 P 25/18 (2006.01)

A 61 P 25/00 (2006.01)

A 61 P 3/04 (2006.01)

A 61 P 27/06 (2006.01)

A 61 P 25/24 (2006.01)

A 61 P 25/16 (2006.01)

A 61 P 25/14 (2006.01)

A 61 P 1/04 (2006.01)

A 61 P 29/00 (2006.01)

A 61 P 25/02 (2006.01)

A 61 P 1/02 (2006.01)

A 61 P 9/02 (2006.01)

【F I】

C 07 D 207/24 C S P

C 07 D 265/08

C 07 D 279/06

C 07 D 277/18

C 07 D 263/28

C 07 D 239/47 Z

C 07 D 211/56

C 07 D 409/12

A 61 K 31/535

A 61 K 31/54

A 6 1 K 31/426
 A 6 1 K 31/421
 A 6 1 K 31/505
 A 6 1 K 31/40
 A 6 1 K 31/445
 A 6 1 K 31/4535
 A 6 1 P 43/00 1 1 1
 A 6 1 P 25/28
 A 6 1 P 25/18
 A 6 1 P 25/00
 A 6 1 P 3/04
 A 6 1 P 27/06
 A 6 1 P 25/24
 A 6 1 P 25/16
 A 6 1 P 25/14
 A 6 1 P 1/04
 A 6 1 P 29/00
 A 6 1 P 25/02 1 0 1
 A 6 1 P 1/02
 A 6 1 P 9/02

【手続補正書】

【提出日】平成19年2月22日(2007.2.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

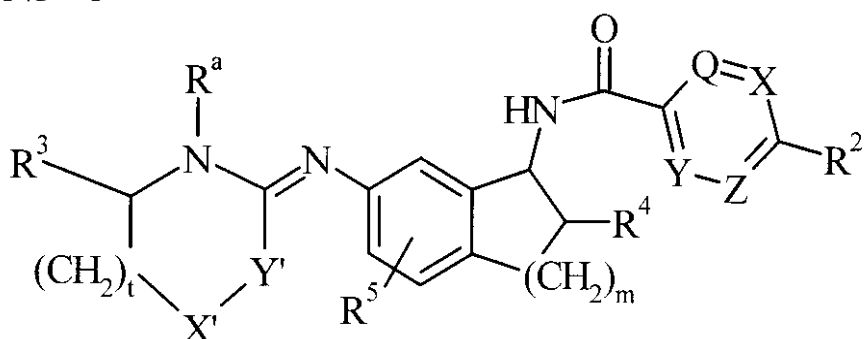
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

次式

【化1】



[式中、

Q、X、YおよびZは、C R¹およびNからなる群から選択され、Q、X、YおよびZのうちの2つまでがNであり、Q、X、YおよびZのうちの少なくとも2つがCHであるか；またはYはCHであり、ZがCHであり「Q = X」がSを示してチオフェン環を形成し；

R¹はそれぞれ独立に水素、ハロゲン、C₁ - C₄アルコキシ、およびC₁ - C₄アルキルからなる群から選択され；

R²は、ハロゲン；C₁ - C₄アルコキシ；C₁ - C₄アルキル；C₃ - C₈シクロアルキル；シアノ；トリフルオロメチル；ハロゲン、C₁ - C₄アルコキシおよびC₁ - C₄アルキル

からなる群から独立に選択される 1 ~ 2 個の置換基で置換されていることもあるピリジニル；ハロゲン、 $C_1 - C_4$ アルコキシ、および $C_1 - C_4$ アルキルからなる群から選択される 1 個の置換基で置換されていることもあるチエニル；ハロゲン、 $C_1 - C_4$ アルコキシ、 $C_1 - C_4$ アルキル、トリフルオロメチル、およびシアノからなる群から選択される 1 ~ 3 個の置換基で置換されていることもあるフェニル；およびハロゲン、 $C_1 - C_4$ アルコキシおよび $C_1 - C_4$ アルキルからなる群から独立に選択される 1 ~ 2 個の置換基で置換されていることもあるピロリル

からなる群から選択され；

R^3 は水素、 $C_1 - C_4$ アルキル、ジェミナルなジメチル；ハロゲン、 $C_1 - C_4$ アルコキシ、 $C_1 - C_4$ アルキル、トリフルオロメチル、シアノ、およびニトロからなる群から独立に選択される 1 ~ 3 個の置換基で置換されていることもあるフェニル；フェニル環が、ハロゲン、 $C_1 - C_4$ アルコキシ、 $C_1 - C_4$ アルキル、トリフルオロメチル、シアノ、およびニトロからなる群から独立に選択される 1 ~ 3 個の置換基で場合により置換されているベンジル；ハロゲン、 $C_1 - C_4$ アルコキシ、 $C_1 - C_4$ アルキル、トリフルオロメチル、シアノ、およびニトロからなる群から独立に選択される 1 ~ 3 個の置換基で置換されていてもよいナフチル；ハロゲン、 $C_1 - C_4$ アルコキシ、および $C_1 - C_4$ アルキルからなる群から独立に選択される 1 または 2 個の置換基で置換されていることもあるヘテロアリアル；およびフェニル環がハロゲン、 $C_1 - C_4$ アルコキシ、および $C_1 - C_4$ アルキルからなる群から選択される 1 個の置換基で置換されていてもよい 1, 3 - ベンゾジオキソリル

からなる群から選択され；

R^4 は水素、ヒドロキシ、およびフルオロからなる群から選択され；

R^5 は水素、ハロゲン、 $C_1 - C_4$ アルコキシ、および $C_1 - C_4$ アルキルからなる群から選択され；

R^a は水素およびメチルからなる群から選択され；

t は 0 または 1 であり；

m は 1 または 2 であり；

X' は、O、S、および $CR'R''$ からなる群から選択され、ここに R' は水素であり、 R'' は水素、メチルおよびエチルからなる群から選択されるか、もしくは R' と R'' が一緒になってオキソを形成し；そして

Y' は CH_2 、O、S、および NR からなる群から選択され、ここに R は水素またはメチルであり；

但し、

X' が O または S であるとき、t は 1 であり、S は CH_2 であり；

Y' が O、S、または NR であるとき、 X' は $CR'R''$ であり；

X' が CH_2 であり、 Y' が CH_2 であるとき、 R^3 は水素ではない]

で示される化合物またはその製薬的に許容し得る付加塩。

【請求項 2】

ムスカリン受容体に関連する障害を処置するための請求項 1 記載の化合物を含有する医薬製剤。

【請求項 3】

認知障害を処置するための請求項 1 記載の化合物を含有する医薬製剤。

【請求項 4】

アルツハイマー病を処置するための請求項 1 記載の化合物を含有する医薬製剤。

【請求項 5】

統合失調症を処置するための請求項 1 記載の化合物を含有する医薬製剤。

【請求項 6】

軽度認知障害を処置するための請求項 1 記載の化合物を含有する医薬製剤。

【請求項 7】

統合失調症に関連する認知障害を処置するための請求項 1 記載の化合物を含有する医薬製剤。